



新春

2013 NO.644

こうほう

かみふらの

町長から 新年を迎えて

パブコメ① 第2次上富良野町食育推進計画(案)

パブコメ② 上富良野町障害者計画(案)

パブコメ③ 健康上富良野21(第二次)(案)

意見募集

第2次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画(原案)

教育

あなたは知っていますか?

上富良野中学校で今、「革命」が起きている!!

新年に向かって(?)、ジャンプ!!
~町民玉入れ大会~
広報担当撮影





新年を迎えて



上富良野町長
向山 富夫

町民の皆様におかれましては、夢と希望に満ちた新年、二〇一三年をご家族お揃いにてお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

顧みますと昨年は、国じゅうを悲しみの中へ突き落とし、た東日本大震災からの本格的復興も遅々として進まず、いまだ仮設住宅で新年を迎えられた被災者の方々が多数おられることに思いを巡らすとき、何としても一日も早い復興を願わずにいられません。

この間、国においては介護や医療、年金などさまざまな社会的課題や不安、加えて回復の兆しが見えてこないデフレ経済など、先の見えない思いを強くした一年でありました。とりわけ、昨年末に誕生した新たな政権には、安定した国づくりを強く望むところであります。

当町におきましては春の雪解けの遅れが心配されましたが、四月に入り一気に融雪が進み農作業も順調に推移し、ビートなど一部の作物を除き、水稻を中心に総じて豊作で





出来秋を迎えることができました。

また、「花と炎の四季彩まつり」をはじめとした各イベントにつきましても関係者の皆様のご苦勞が実を結び、好天に恵まれたこともあり、本当に多くの方に楽しんでいただくことができました。ご協力を賜りました関係各位に感謝申し上げます。

一方、昨年も異常気象の傾向には変化はなく、集中豪雨や局地的な突風の災害にも見舞われました。特に十勝岳火口の火映現象、不安が消えない電力供給など、防災体制の整備の重要性を強く感じるとともに、安心安全の確保に全力を注がなければならぬことを再認識いたしました。

他方、野球をはじめとしたスポーツや音楽、文化活動においては、昨年子どもから高齢者に至るまで、さまざまな大活躍がありました。特に上富良野高校野球部や高齢者のフロアカーリング、パークゴルフなどは私たちに大きな夢や感動を与えてくれました。これからも、皆様のご活躍を、大いに期待するところであります。

少子高齢社会を迎えた今、当町も例外ではなく、子育て環境や医療の充実、長寿を喜び合える安心社会の実現、上富良野駐屯地の現状規模の堅持を含めたまちの活性化などさまざまな課題がありますが、このような時こそ、町民が心一つにして「協働のまちづくり」に取り組んでいけるよう、私もその先頭に立って頑張る決意であります。

私事になりますがこの度、本当に多くのご支援を賜わり、引き続き町政を担わせていただくこととなりました。今後とも変わらぬ、皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます次第であります。

今年の上富良野町開基一一六年となります。皆様にとりまして健康で幸多い一年でありますことを心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。



第2次上富良野町食育推進計画(案)

平成24年度をもって平成20年からの5年間の計画期間を終了することから、これまでの事業実施状況を点検、検証し「第2次上富良野町食育推進計画」を策定します。



食育

さまざまな経験をを通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

食育基本法では「食」が生きるうえでの基本であることから、食育を知育、徳育、体育の基礎と位置付けており、健全な食生活による健康の増進と豊かな人間形成、食文化の継承・発展、食料の生産・消費の推進、食料自給率の向上などについて定めています。

趣旨

住民一人ひとりが自分の健康を自分で守ることで人生を豊かに生きていること、さらには食料生産地である上富良野町の農畜産物に理解を深めることで、地産地消の推進を図ることを目的に策定します。

計画の位置づけ

国の食育基本法に基づき「第2次食育基本計画」(国)、「ごさんご食育推進プラン」(北海道食育推進計画第2次)、町の関係計画と整合性を図るとともに、国のコンセプトである「周知から実践」を具体的に推進するための総合的な指針として位置付けます。

計画の期間

平成25年度から29年度までの5年間

食育推進体制

家庭、保育所・幼稚園、地域、職業や関係団体などの役割を明確にし、連携を図りながら推進していきます。

食の現状と課題

①食生活に関する現状と課題

町の乳幼児健診、幼児期の食事調査、小・中学生の食生活などに関する調査を行い、朝食、孤食、間食、体格、牛乳・乳製品摂取状況、食への関心などや、成人を対象とした野菜摂取に関するアンケートを行い分析をして

います。

②食の安全の確保の現状と課題

アンケートの結果「食の安全性」への関心が高いことがわかりました。食の安全性に関心を持ち、日常生活においても基礎的な知識を身に付けることが大切です。

③地産地消推進の現状と課題

地元農畜産物の消費拡大をはじめ、生産者と消費者が直接触れ合える機会の創出などの取り組みを、農業のまちづくりの一環として進めています。

食育推進の基本方針

「豊かな食生活と健康づくりの実践の実現、そして郷土の恵みに感謝する気持ちの醸成」をめざし、3つの方針を立てました。

①食へ物と身体との関係を理解し、自らが自分にあつた望ましい食生活が送れるよう、ライフステージに応じた間断のない食育を推進します。

②家庭における共食を通じ、食の5感を養い、家族とのコミュニケーションを図るとともに、日本型食生活の良さを理解し次世代へ継承することで、食品ロスの削減を心がけるよう食育を推進します。

③食へ物の大切さを理解し、自然の恵

みに感謝するとともに、地元の食材を地元で消費することで食料自給率を上げ好循環を構築し、豊かな食生活が送れるよう食育を推進します。

食育推進の実践目標

ライフステージに応じた食育の展開で5項目、地産地消推進の展開で1項目の実践目標を設定しました。

①ライフステージに応じた食育の展開
ライフステージを乳幼児期、学童・思春期、青年期、壮年期、中年期、高齢期に分けて食育を推進します。

●朝食をはじめ3食しっかり食べましょう。

●食事は共食で楽しく、おいしく食べましょう。

●バランスのとれた食生活と適度な運動により、心身ともに豊かな生活を実現しましょう。

●食品ロスを削減し、環境づくりを実践しましょう。

●食への関心を高めましょう。

②地産地消推進の展開
消費者が生産者と「顔が見え、対話できる」関係を築くことで、地元の農畜産物・食品を購入する機会を広げ、地域の農業と関連産業の活性化を図ります。

●上富良野産の食材を活用しましょう。



上富良野町障害者計画(案)

町では、平成25年度から8年間を計画期間とする「上富良野町障害者計画」を策定します。この計画は、町の障がい福祉全般について基本的な事柄を定めるものとして、策定することが法律で義務付けられています。

平成16年度から24年度までの第1期計画に続くもので、第2期計画からは、障がい福祉サービスの必要量などを見込むために別に策定していた「障害福祉計画」を統合し、「基本的な方針とサービス受給量の見込み」を一体的に定めます。

基本理念

「障がいがあってもなくても、大人も子どももお年よりも、誰もが互いに支えあい、明るく・豊かに・安心して暮らすことのできる地域づくり」をめざします。

計画の位置づけ

「第5次上富良野町総合計画(平成21年度～30年度の10か年)の基本理念を原則とし、「地域福祉計画(平成21年度～25年度)」など福祉にかかわる計画との整合を図り、策定します。

柔軟な見直し

社会構造の変化などから障がい者福祉に求められる需要は多様化しています。また、「障害者総合福祉法(現・障害者自立支援法)」が平成25年度に施行されるなど、法制度や障がい者を取り巻く社会環境も日々変化しています。これらの動向に応じて、需要に則

した内容を維持するよう、計画は3年を超えない期間内に柔軟に見直しを行います。



理解の深まりと支援の拡大

かつて、障がい者に対しては偏見や差別が少なからずありましたが、昭和50年代から国内でも盛んに提唱される「ノーマライゼーション」(障がいの有無に関係なく、誰もが当たり前前に安心して暮らせる社会の実現)の理念の浸透により、障がいや障がい者に対す

る理解は深まっています。

同時に、障がい者を支える仕組みも日々充実しています。施設への入所だけでなく、障がい者が勤労者として、あるいは地域の一員として「当たり前」に安心して「暮らしていけるよう、これからも必要な支援を行います。

5つの施策目標

計画の基本理念を実現するため、次の5つの目標を掲げています。

■広報・啓発の推進

障がいを知ることや、障がい者が積極的に地域とかわかることで、互いに理解・尊重し合い、支え合って暮らしていける社会をめざします。

■就労・雇用の促進

障がい者の就労や企業の障がい者雇用を支援することで、障がい者の「はたらく力」を発揮する場を確保し、経済的な安定や社会参加を促進します。

■保健・医療の充実

早期発見・早期対応の仕組みを整えることで、生活習慣に基づく疾病の予防、早期の療育による能力の向上、うつ病などの精神疾患の早期治療などにつなげます。

■生活支援

障がい者が住み慣れた地域で安定した生活を送ることができるよう、相談体制の充実や権利を守る取り組みを行います。また、日常生活上の不便を取り除き、充実したものとなるようサポートを行います。

■まちづくり・ひとづくり

障がい福祉サービスの需要に地域で対応できるよう、限られた社会基盤を最大限に活用することも必要な整備を行います。また、障がい者が安心して、便利に暮らせるまちづくりと、福祉サービスの担い手の育成を進めます。

支援の需要見込み

計画のうち「障害福祉計画」の部分では、障がい福祉サービスの今後の見込み量を推計します。

支援を要する障がい者が、「将来にわたって、必要なサービスを、必要な量」受けることができるよう、支援体制を整えます。



みんなが健康で過ごすために…

健康かみふらの21(第二次)(案)

平成12年度から国が進めてきた国民健康づくり運動「健康日本21」では、健康を増進し発症を予防する「一次予防」を重視する取り組みが推進されてきました。

このほごまとめられた、平成25年度から34年度までの「二十一世紀における第二次国民健康づくり運動(健康日本21(第二次))」では、急速な高齢化や生活習慣の変化に伴う疾病構造の変化により、疾病全体に占める生活習慣病の割合が増加し、医療費の増大が深刻化するとし、引き続き生活習慣病の一次予防に重点を置くとともに合併症の発症や、症状進展などの重症化予防を重視した取り組みを推進することとされました。

町としても平成13年度に「健康かみふらの21」を策定、同様の取り組みを進めてきましたが、今回示された国の計画をベースに、これまでの町の取り組み、現状の分析と新たな課題などを踏まえ「健康かみふらの21(第二次)」を策定し、町民の健康増進と医療費の抑制を図るものです。



計画の位置付け

上富良野町第5次総合計画を上位計画とし、関連する法律、各種計画との整合性を持ったものとなります。

計画期間は平成25年度から34年度までの10年間とし、5年をめぐりに中間評価を行います。

乳幼児期から高齢期まで、それぞれのライフステージに応じた健康増進の取り組みを進めるため、全町民を対象としています。

生活習慣病の発症・重症化予防

■がん

過去5年間にがんで亡くなった40人(75歳未満)のうち、町のがん検診を受診していたのは6人でした。

がん検診の有効性は広く認められているところであり、がん検診推進事業(検診手帳や検診無料クーポン券の配布)をはじめ、広報紙や出前講座、個別相談などあらゆる場を利用した啓発により受診率を向上させることで重症化予防に努め、がんによる死亡者数の減少を図ります。

■循環器疾患(脳・心血管疾患)

平成12年から22年までに脳血管疾患を発症した介護保険の第2号被保険者(40歳から64歳)25人のうち6割が健康診査を受けていませんでした。

受診率を上げることはもとより、高血圧、脂質異常、喫煙、糖尿病が危険因子であることから、健診結果を入りに栄養、運動、喫煙、飲酒といった生活習慣の改善について、保健指導を通じて促していきます。

循環器疾患との関連が大きいメタボ

リックシンドロームに着目した健診と保健指導を充実させるとともに、20歳以上を対象とした若年者健診を実施するなど、早期からの予防に努めます。

■糖尿病

昭和63年度から平成23年度末までの24年間の、糖尿病性腎症による人工透析導入者は32人ですが、そのうち、町の健康診査を受診していたのは5人でした。

糖尿病予防軍も含め、健診によって見逃すことなく、早期に治療を開始することで重症化を防ぎます。

発症予防が可能な若年期からの健診受診体制の整備も含め、ほかの医療保険者、医療機関との連携を図ります。

■慢性閉塞性肺疾患(COPD)

たばこなどの有害な空気を吸い込むことによつて、気管や肺に障害が生じる病気で、息切れなどの症状が長期間にわたります。

新しい疾患名のため十分認知されていないことから、認知度を上げていくとともに、主な原因である喫煙のリスクについて啓発、指導していきます。





生活習慣の改善

食生活、身体活動・運動、飲酒、喫煙など、生活習慣病の発症リスクを高める基本的な生活習慣の改善について教育、啓発、環境整備を行うとともに、健診結果に基づき個別の保健指導の中で推進していきます。

社会生活に必要な機能の維持・向上

健康寿命の更なる延伸をめざし、認知症予防のための血管を守る学習や、運動機能を維持するための学習会の開催などにより自立生活を支援します。

ストレス過多といわれる現代において、社会問題としてクローズアップされているうつ病に代表される精神疾患についても、関係機関と連携しながら「こころの健康」を保持するための対策を講じます。

目標の設定と計画の推進

健康の維持・増進は、各個人の主体的な取り組みがその大部分を占めるものではありませんが、そのサポート役として医療機関をはじめ他の医療保険者、事業者、関係行政機関などと連携を図りながら現状の把握に努め、ライフステージに応じた健康の推進を図るとともに、がん検診の受診率、特定健康診査の実施率、生活習慣病有病者の減少率など、個別の課題に具体的な目標数値を設定し、計画の着実な推進を図ります。

■次世代の健康

妊娠中や子どものごろなど、早い段階で良好な生活習慣を形成することが、成人期から高齢期へと生涯を通じて健康を保つことにつながります。

2千500g未満の低出生体重児の出生には母親の飲酒、喫煙など生活習慣に起因する胎児の発育不全の危険因子と併せて、母体のやせや肥満との関係性も明らかになってきていることから、妊娠中に適正体重を維持することの重要性を、妊婦相談時に周知・啓発していきます。

幼児期の肥満は学童・思春期の肥満へ、さらには成人期の肥満につながるケースが多く、将来の生活習慣病に結びつきやすいとの報告があります。

子どもの健やかな成長のため乳幼児の健診や相談、また小・中学生を対象とした学童生活習慣病予防健診などに、学習機会の提供を行います。

パブリックコメント

あなたの意見で、なまごい町、かみふらの
**ぜひ、みなさんの
ご意見をお聞かせください！**

今回は3つの計画について皆さんのご意見を募集します。

ここに掲載しているのは計画案の要旨です。計画案の全体をご覧になる場合は、町内9か所に設置してある町民ポストに備え付けの冊子か、町のホームページにて閲覧してください。

募集期間

12月25日(火)～1月25日(金)

閲覧場所

- ① 役場
 - ② 保健福祉総合センターかみん
 - ③ 社会教育総合センター
 - ④ 公民館
 - ⑤ 町立病院
 - ⑥ 上富長野郵便局
 - ⑦ J.R 上富長野駅
 - ⑧ 中茶屋
 - ⑨ J.A ふうの上富長野支所
- 町のホームページ
http://www.town.kanifurano.hokkaido.jp/
- 提出方法(様式は自由です)
- ① 持参
 - ② 郵送

- ③ ファクス
 - ④ 電子メール
 - ⑤ 町民ポスト(9カ所)
- ※提出するご意見には住所、氏名(団体名)、電話番号を必ず記載してください。記載のない場合は、無効になります。

結果の公表

2月下旬

問合せ

内容の問合せ、町民ポスト以外での意見の提出については、それぞれの担当班へ直接お願いします。

- 「第2次上富長野町食育推進計画」
保健福祉課健康推進班
kekko@town.kanifurano.jp
- 「上富長野町障害者計画」
保健福祉課福祉対策班
tkushiri@town.kanifurano.jp
- 「健康かみふらの21(第2次)」
保健福祉課健康推進班
kekko@town.kanifurano.jp
- ☎071-0500-1
上富長野町大町2丁目8番4号
☎09987 FAX0517888

第2次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画(原案)

皆さんのご意見を募集します！

北海道後期高齢者医療広域連合は、道内17市町村と連携して、75歳以上の方と65歳以上75歳未満の一定の障がいがある方が対象の、後期高齢者医療制度を運営する特別地方公共団体です。

この度、広域連合と市町村が連携して処理する事務について定めた「広域計画」が平成24年度末で期間満了となることから、25年度からの新たな広域計画(第2次広域計画)を策定するに当たり、広く皆さんからのご意見を募集します。



2 広域計画の期間および改定期間

平成25年度から29年度までの5年間

※ただし、広域連合長が必要と認めた場合は、随時改定や計画期間を変更します。

計画の概要

1 高齢者医療の現状と医療保険者の課題

少子高齢化や医療の高度化による医療費の増加、制度を支える現役世代の減少など、高齢者医療を取り巻く環境は一層厳しくなると予測されます。そのため、将来にわたり医療を受けられるよう、市町村と連携しながら医療費の適正化の推進や保健事業の充実などに努め、円滑で安定した運営を行うことが課題となっています。

3 第2次広域計画の基本的考え方

『市町村と連携しながら、安定的かつ円滑な制度の運営に努める』という基本的考え方のもと、5つの施策の方針を定め、安心して医療を受けられるよう取り組みます。

4 施策の方針

①医療費の適正化の推進
被保険者へ必要な医療が正しく提供

されるよう、レセプト点検による過誤請求の是正、後発医薬品の普及や、重複・頻回受診者対策に取り組み、医療費の適正化に努めます。

②保健事業の充実

被保険者の健康増進や生活習慣病などの重症化を予防することが医療費の適正化につながることから、健康診査や保健師による健康相談、人間ドックなどの費用助成を実施します。

③事業運営の安定化の推進

保険料の徴収、国や道の支援制度活用などにより医療費財源の確保を図り、健全な保険財政運営に努めます。

広域化によるメリットを生かした効率的な事業運営に努め、広域連合の職員体制は引き続き、市町村からの派遣職員で構成します。

④被保険者などの利便性の向上

各種申請など窓口事務については、市町村が引き続き行い、被保険者など住民の利便性の向上に努めます。

また、広域連合と市町村は、機能的な役割分担のもと、電算処理システムや各種情報などの適正な運用と管理を行い、円滑な住民サービスの提供に努めます。

⑤制度の周知と理解の促進

リーフレットの配布、市町村広報誌への掲載などによる周知や、住民説明会、相談業務により住民の制度への理解を深めます。



5 広域連合と市町村が行う事務
広域連合 市町村が実施する健康づくり事業などへの支援、地域の特性に応じた保健事業の展開、被保険者の資格管理、医療給付と保険料賦課の決定、制度の理解の促進に向けた広報事業の実施

市町村 保険料の徴収事務、各種の相談や申請書の受け付け

意見の提出など

◆公表する資料について

『第2次北海道後期高齢者医療広域連合広域計画(原案)』

◆資料・募集要領の入手方法について
北海道後期高齢者医療広域連合ホームページに掲載し、左記で配布。
<http://ryokou.kitokkado.jp>

◆意見の提出方法

募集要領の意見用紙が、表題に「第2次広域計画に対する意見」と記載した任意様式で左記まで。

◆募集期間

12月7日～1月7日(必着)

◆問合せ・資料などの配布

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目

国保会館6階

☎011-290-5601

町民生活課総合窓口班

☎06085

上富良野中学校で今、「革命」が起きてるのじゃないか...



新年、あけましてごーもです。広報担当です。今年も「広報」頑張りますのでよろしくお願いします。



さてさて、みなさんは目にしたことがあるでしょうか、何とも「あやしげ」な雰囲気を出しているこの箱。

私が最初に見けたのは役場の玄関だったのですが、「♡」が思わせぶりでよく見ると「上富良野中学校目安箱」の文字。箱の上の紙にはこんなことが書かれています。

地域のみなさん、こんにちは！
上富良野中学校生徒会です。
この度、みなさん中学校へ入学し、地域のみなさんの声を聞きたくと思いつき、目安箱を設置させて頂いたのです。
上中生の意見、質問、なんでも構いません。もしよければ、ぜひ「目安箱」をご利用ください。

「♡」にちょっと下心を出して自分を恥じつつも、「思わせぶりでデザインで、このおじさんの目を引き付けるとは、おもしろいもワルもの」などと悪代官的につぶやきながら中をぞいてみると数枚の投書が... フラレ気分からうっ、投書の内容がどうしても知りたくなった私は、生徒会へ直接聞くことにしました。

革命だわっ！

「♡・上中革命」。これが今の上富良野中学校生徒会の活動スローガン！ 今回の目安箱の設置も「より良い改革をしていく」というスローガンの具体的アクションの一つ。

学校内にはもともとあった目安箱。それを学校外にも設置してみようと発案したのが、副会長の小林健太郎。「♡」も温かい目で僕たちを見守ってくれている地域の方々に、もっと上中生が良くなって、恩返しのようなことができれば「この気持ちからどうぞ、その気持ちをくんでか反対意見はなく、みんな「存在が地域に浸透」、身近な目安箱になってほしい」と思っています。

12月7日、校外に設置した目安箱に

12月7日、校外に設置した目安箱に投函された意見について、生徒会役員による最初の討議が行われました。寄せられた、改善してほしいという内容の意見は5つ。

- ① 自転車のマナーが悪い
- ② 歩道で雪合戦していた
- ③ 19時以降に街をうるさい
- ④ あいさつの声が小さい
- ⑤ 元気が足りない

生徒たちは「周りを見て行動する気配が必要だ」「生徒で自主的に見回りをしてみてもいいか」「生徒会新聞に載せて注意を呼びかけよう」「生活常任委員会でも協議してもらおう」など、それぞれが真剣に、思い思いの解決策を提案していました。

中でも、あいさつについては「最初は恥ずかしいけど、やってみたら気持ちよくなった」「すれ違ったおばあちゃんにあいさつをされて、何だか泣きそうになっちゃった」など自分たち



の体験を伝える場面。

「見られているんじゃないか、見守ってくれている感じがするから」「部活で指導されているから、あいさつをしないと思われちゃうんじゃないか、自発的に「恥ずかしい」気持ちはどうすればいいか」などさまざまな意見が出され、もう少し時間をかけて解決策を模索していくことになりました。校内の問題で解決済みのものや、今回結論が出たものについては来月、生徒会新聞に掲載する予定です。

目安箱「絆」はのびる

目安箱を設置しているのは役場、保健福祉総合センターかみん、図書館、社会教育総合センター、ダイイチ上富良野店、Aコープ・ウィズ店の6か所、1月にはスーパーチェーンの上富良野店が追加になる予定です。

ぜひみなさんも、上中生の「こんなところがいい」「こんなところがダメ」「こうしてくればもっといい」などなど、気付いたことを目安箱に入れてみてはいかがでしょうか？ そろそろこの度、生徒たちと地域の皆さんの、血の通った温かい「絆」が育っていくのではないのでしょうか。

心がどんよりする中、新しいことを始めようとする中学生の気概「日本もまだまだ捨てたもんじゃありません」「そんな気持ちになった広報担当です」。

12/2 力と息を合わせ
町民玉入れ大会

小学生から大人まで全7チームが、小学生の部、女性の部、一般・中学生の部の3部に分かれ、社会教育総合センターで熱戦を繰り広げました。

玉入れは、制限時間の3分以内に合計100個の玉をバスケットに入れるまでの時間を競う競技。

試合前に各自、玉をそろえておいて、開始と同時に「せーのっ」でいっせいかごを目掛けて放ります。

この日の最速タイムは、女性の部で優勝した「チエリーブラッサム」の1分2秒!! これは、一般・中学生の部

で優勝した上富良野高校野球部のチーム「上富良野の伝説」の1分19秒を上回る、まさに「伝説破り(?)」の好タイムとなりました!

小学生の部では、優勝した「シューティーマンロー」が2分0秒、2位の「西ファイターズレッド」が2分8秒と、8秒差の大接戦となりました。



12/14 今年度最後の
天体観望会

今年度最後の天体観望会が、上富良野小学校チャレンジ天文台で行われ、15人が星の観察に参加しました。

金環日食やペルセウス座流星群など天体ショーが白押しだった昨年。その後を締めくくるのにふさわしく、

この日は「ふたし座



流星群」のピーク。月が出ないため絶好の「流れ星日和」のはずだったので、空にはあいにくの雲が...

とつても残念でしたが、講師の中西靖男さんが用意したコンピュータソフトで、その時に見えている「はず」の星たちを見たり、冬の星座についてのビデオを鑑賞しました。

来年は、3月にはパンスターズ流星、12月にはアイソンすい星が見もどさうなので、お楽しみに!

次回の観望会は4月からを予定していますが、空気が澄んだ冬の夜空に、星たちがきらめいているのを見るのもいいものです。寒いですが、晴れた夜はちよつとだけ空を見上げてみては...

12/14 収穫の喜びを地域みんなで味わった
東中中学校「べべルイ・プロジェクト」発表会

東中中学校の体験学習「べべルイ・プロジェクト」の発表会が、地域の方を招いて行われました。

2年生は自ら選んだ事業所での職場体験学習での成果を発表。

3年生は「上富良野の30年後が心配になった」ことがきっかけで考え始めた「めぐり」。旭川まで向いて街角アンケートをしたり、インターネットで調べるなどして、「通過型から、止まって、泊まってもらえる観光へ」(うまいですねえ)転換するにはどうしたらいいかを考えました。

発表では温泉施設の充実、観光ルートマップを自動車用だけでなく自転車用などもつくる、道の駅をつくる、B

級グルメの発掘、観光ホームページの充実など、大人顔負けの具体的な提案までまとめられていました。

先生の力を借りずに自分たちでテーマを決め、行動し、考えた発表は「充実感があった」とのことでした。

稲作体験学習で収穫したもち米を使つてのもちつきでは、東中中学校の子どもたちもお手伝い。今年収穫23kg(精米後の豊作で、品質も上々。

毎年恒例の生徒考案「オリジナルもち」は、アイスを包んで食べる「アイスな気もち」(ほんと、うまいですねえ)と「マーボーもち」。「マーボー」は素を使わずに、すべて生徒が手づくりしたそうで会場では大好評。みんな笑顔でほおばっていました。





生涯学習情報

問合せ・申込み
教育振興課社会教育班
☎5511

社会教育総合センター アリーナ利用休止

社会教育総合センターのアリーナは12月27日(木)から1月5日(土)まで、ワックス清掃のため利用できません。また、社会教育総合センターは12月31日(月)から1月5日(土)まで、年末年始のため休館します。

かみふらの10大ニュース

郷土館では、平成24年(1月)〜12月)に起きた上富良野に関する10大ニュースを決定します。

主なニュースの項目は投票場所に掲示していますので、その中から選んで投票してください。

項目に挙がっていない出来事でも、「これぞっ!」と思うものは記載できますので、ぜひご参加ください。

投票期間 1月10日(木)〜23日(水)
投票場所 公民館、社会教育総合センター、役場庁舎、保健総合福祉センター、かみふら、町立病院

問合せ 上富良野町公民館

☎3158

上富良野町成人式

新成人の皆さんには案内ハガキを送付しています。当日ご持参ください。

日時 1月13日(日)

受付 12時30分
式典 13時30分
記念公演 14時

・上富良野安政太鼓保存会
・東中清流獅子舞保存会
記念撮影 14時45分(予定)
会場 保健福祉総合センターかみふら

かみふらの雪合戦大会

運動不足になりがちな冬。仲間と一緒に汗を流しませんか?

日時 2月3日(日)

受付8時30分 開会式9時

※降雪の状況により、日程を変更する場合があります。

場所 社会教育総合センター横広場

種目 一般の部(中学生以上、性別不問)
混成の部(女性が2名以上ブレ)
小学生の部

チーム編成 1チーム10人以内(監督含む)。ただし、富良野沿線(上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町、占冠村)に住んでいる方で編成。監督は成人者となります。

参加料 1チーム1千円(保険代含む)
申込期限 1月28日(月)

平成25年度 放課後 スクール・クラブ登録児童募集

教育委員会では、地域の皆さんのご協力をいただきながら、安心・安全な子ども活動拠点「放課後スクール」と、放課後や休校日(夏休みなど長期休校含む)に、保護者が仕事などで留守となる児童の預かり事業「放課後クラブ」を行っています。

放課後スクール

場所 上富小、上富西小
実施日 月〜金曜日の放課後〜16時
休業日 学校休校日
対象児童 小学1〜6年生
登録費 1千200円
※利用状況による返還はしません。

帰宅方法 放課後スクール終了後、各自で帰宅します。

放課後クラブ

場所 上富小、上富西小、公民館
※公民館は土曜日、学校休校日のみ
実施日 月〜土曜日(祝日を除く)の放課後〜18時まで
休業日 日曜日、祝日、8月14日〜16日、12月30日〜1月5日
対象児童 小学1〜3年生
対象条件
●留守家庭対策事業のため、保護者が16時以降の時間帯に就労などにより留守家庭となる世帯であること(就労証明などの書類提出)。
●町税などに滞納がないこと。

保護者説明会

放課後クラブ、放課後スクールの利用を希望する保護者は、説明会に参加してください。

日時・場所

2月4日(月) 19時 上富良野小学校 体育館2階
2月7日(木) 19時 上富良野小学校 家庭科室

申込方法

保護者説明会の翌日から3月15日(金)までに、申込書に必要事項を記入のうえ、教育振興課に提出ください。
前年度登録された方も、必ず新たに参加申込書を提出してください。



各種相談

年金相談

旭川年金事務所では、毎月1回「年金相談所」を開設し、厚生年金・国民年金の請求手続きなどのさまざまな相談を受けています。

利用される方は、必ず事前に電話で予約してください。
日時 1月11日(金)
9時30分～16時

場所 富良野市役所
申込み・問合せ

旭川年金事務所お客様相談室
☎0166・72・5004

多重債務者心の相談窓口「はーとまねーセンター」

多重債務などを理由に心の問題を抱える方を対象に毎月1回、司法書士が生活相談、保健師が心の健康相談に無料で応じます。事前予約が必要です。

日時 1月10日(木)

13時30分～15時30分

※原則第2木曜日

場所 富良野保健所

申込み・問合せ

はーとまねーセンター(富良野保健所内)
☎33161

こころの健康相談

不安や気分の落ち込みがひどい、よく眠れない、アルコールなどの依存から抜けられないなど、精神的な悩みを持つ方の相談を、専門医がお受けします。なお、事前予約が必要です。

日時 1月9日(水)・23日(水)
14時～15時

※原則第1・第3水曜日
場所 富良野保健所

申込み・問合せ
富良野保健所 ☎33161

在宅療養患者の方などの電力需給対策相談窓口

北海道では、自宅で医療機器を使用している在宅療養患者の方などを対象に、具体的な節電方法や停電時の対策など、電力供給がひっ迫した際の不安解消のための相談窓口を設置しました。電話でご相談ください。

期間 3月8日(金)までの平日

8時45分～17時30分

(土・日曜日、祝日、12月31日)

から1月3日を除く)

窓口

◆医療安全に関すること

北海道保健福祉部医療政策局
医療業務課医療業務グループ
(医療安全担当)

特定疾患患者に関すること

北海道保健福祉部健康安全全局
地域保健課感染症・特定疾患グループ(特定疾患担当)

☎011・231・4111
内線25・520

問合せ 保健福祉課福祉対策班
☎6987

多重債務・金融サービス無料巡回相談

消費者金融やクレジット利用に関する相談会を実施します。

相談には事前予約が必要ですが、なお、当日以外でも左記の窓口では相談を受けています。

日時 1月26日(金) 9時～17時

場所 旭川市宮前通東4155番31
旭川地方合同庁舎西館1階
第1共用会議室

事前予約・常設相談窓口
多重債務者相談

☎011・807・5144

金融ホットライン
☎011・807・5145

問合せ 北海道財務局理財部金融監督第三課

☎011・709・2311
内線4335

催し

消防出初式

一斉放水、餅まきなどを行いますので、ご観覧ください。

日時 1月7日(月)
14時ごろにサイレンを鳴らします。火災と間違えのないようご注意ください。



場所 役場前駐車場
内容 14時 町長訓示・観閲
14時10分 一斉放水
14時20分 分列行進
14時30分 ラッパ隊演奏
無火災祈願餅まき

問合せ 上富良野消防署
☎2119

入札

平成25・26年度の競争入札参加資格審査申請

町が行う競争入札に参加するには、資格登録が必要です。

平成25・26年度の競争入札(建設工事、設計)だけでなく、物品購入、役務の提供などすべての契約)に参加を希望する方

は、次のとおり資格審査申請をしてください。

資格登録されていない方には、競争入札に参加できませんので、忘れずにお済ませください。

受付期間 1月15日(火)～2月8日(金)

申請方法 次の書類を提出してください。

- ①競争入札参加資格審査申請書(建設工事・設計などは北海道市町村統一様式、物品購入・役務提供は町の様式)
- ②添付書類
 - ・登記事項証明書(個人営業の場合は代表者身分証明書・営業証明書)
 - ・営業に必要な許可・登録証明書など
 - ・印鑑証明書
 - ・納税証明書(国税・道税・市町村税)
 - ・納税状況確認同意書
 - ・暴力団排除に関する宣誓書と役員名簿

※申請書の様式、提出に必要な証明書などは申請内容によって異なります。町の行政ホームページで確認ください。

申込み・問合せ
総務課企画財政班
☎6980

研修会

住民講座

いずれも時間は18時30分から20時まで、定員は10人です。

▼パソコン初心者

日程 1月8、10日

内容 ひらがな入力、カタカナ・漢字変換

受講料 3千500円

▼ワードコース

日程 1月15、17、22、24日

内容 記号・短文の入力・保存、文章の訂正・編集

受講料 7千円

▼ワード応用コース

日程 1月29、31日
2月5、7日

功労をたたえ
感謝状を贈呈

保護司として永年勤められ、退任された方へ感謝状を贈呈しました。

生出明臣さん 23年11か月
一色伸子さん 10年

※年数は在職年数

問合せ 総務課総務班

☎6400

内容 簡単な表を含む文書作成・印刷など

受講料 7千円

申込み・問合せ

富良野地域人材開発センター

☎2619

中小企業大学校旭川校
研修会

▼中堅パワーアップ講座(6日)

①1月28日(月)・29日(火)

②2月25日(月)・26日(火)

③3月14日(木)・15日(金)

▼社内連携を強化する!「報連相」実践講座(2日)

1月16日(水)・17日(木)

▼明日から使える!経営数字の「活かし方」実践講座(2日)

1月17日(木)・18日(金)

▼工場長のための原価管理実践講座(2日)

1月21日(月)・22日(火)

申込み・問合せ

中小企業大学校旭川校

☎0166・65・1200

広聴

上富良野町観光振興計画

10月25日から11月25日までの間、上富良野町観光振興計画(案)へのパブリックコメントを

募集した結果、4人の方からご意見をいただきました。

寄せられたご意見の内容、町としての考え方、計画への反映などの詳細につきましては後日、計画の公表に併せて行予定です。

問合せ

産業振興課商工観光班

☎6983

ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール
で奨励賞を受賞

平成24年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクールにおいて、町内のポフンティア団体「丸一山 花と緑の会」が、長年にわたる植樹活動が認められ、奨励賞を受賞されました。



問合せ

産業振興課

農業振興班

☎6984

保健

がん検診

胃がん、大腸がん、子宮がん・乳がん同時検診を行います。

※定員になり次第締め切りです。また、胃がん検診は受診人数に限りがありますので、早めにお申込みください。

☎6987

種類	日程	対象	料金	会場
胃がん検診	2月13日(水) 6時30分～7時00分 7時30分～8時00分 8時30分～9時00分	30歳以上	69歳以下 1,500円	保健福祉総合センターかみん
			70歳以上 750円	
大腸がん検診		40歳以上	69歳以下 1,000円 70歳以上 500円	
子宮がん 乳がん 同時検診	2月4日(月) かみん前からバスで送迎 7時10分出発	子宮がん 20歳以上 乳がん 40歳以上	69歳以下 3,700円 70歳以上 1,850円	旭川がん検診センター

※70歳以上は、昭和18年4月1日以前生まれの方です。

※子宮がん・乳がん検診は2年に一度の受診になります。昨年度受診された方(今年度のクーポン対象者を除く)が受診する場合は全額自己負担になります。金額については、お問合せください。

※「がん検診推進事業」の対象となる一定の年齢に達した方には、既にごがん検診費用が無料になるクーポン券を配布しています。

岩手県陸前高田市

奇跡の一本松

保存募金にご協力を!

東日本大震災の大津波に耐え、高田松原の7万本の松の中で一本だけ残った「奇跡の一本松」。残念ながら、震災による地盤沈下の影響で海水がしみ込んでしまい、塩分過多で衰弱、枯死してしまいました。

現在は自立できない状態ですが、陸前高田市では震災からの復興、未来への希望のシンボル、そして震災の脅威を次世代に伝える存在として、この一本松を保存することとしました。

人工的な処理を加え、モニタメントとして整備する計画で、1億5千万円程度の事業費が見込まれていますが、被災した市民の生活再建が最優先であることから、全世界に向けて募金協力を呼びかけるものです。ぜひ、皆さんの協力をよろしくお願いいたします。

募金方法

①口座振り込み(恐れ入りますが、振り込み手数料はご負担願います)

▽岩手銀行

岩手銀行高田支店(03e)

普通2051836

奇跡の一本松保存募金 代表

陸前高田市長 戸羽太

▽ゆうちょ銀行

記号番号02290091

27013

奇跡の一本松保存募金

②現金

送付金額、住所、氏名、電話番号を記載した文書を同封の上、現金書留で左記へご郵送ください。後日、受領書が送付されます。

③クレジットカード決済

Facebook から「がんばっぺし陸前高田」で検索し、奇跡の一本松保存募金のページにて詳細をご確認ください。

www.facebook.com/RikuzentakataCity

RikuzentakataCity

問合せ

T029-2292

岩手県陸前高田市高田町字

鳴石42-5

陸前高田市都市計画課

0192-54-2111

(内線461)



富良野警察署
交番三 広報紙

富良野警察署
0110
上富良野交番
02039

110番の適切な利用を! 1月10日は『110番の日』

110番は、事件や事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。電話に出た警察官の質問に、落ち着いて正確に答えてください。

携帯電話での通報は、移動中に通話がとぎれることがあります。また、運転中の通話は法令違反となりますので安全な場所に停止して通報してください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「#9110」または、最寄りの警察署、交番へお問合せください。

工事現場の盗難多発!

最近、工事現場に「自動販売機荒らし」や「敷鉄板の盗難」が発生しています。どちらも深夜の時間帯の犯行だと考えられます。あやしい車両や人を見かけた場合は、すぐに110番を!

冬道は危険予知とスピードダウンを

冬道は、吹雪による視界不良や圧雪、凍結、わだちなど、路面状況の変化によるスリップを伴った多重衝突など、冬型の事故が多くなります。路面や気象状況に応じた運転を心がけ、安全速度の徹底と「かもしれな」運転で危険予知に努めましょう!



地域に密着した情報を配信中!! 富良野警察署ホームページ <http://www.furano-sy.police.pref.hokkaido.jp/>

11月の町内交通事故発生状況

()は前年比較

人身事故発生件数	: 1 (+1)
死者数	: 0 (±0)
傷者数	: 1 (+1)
物損件数	: 25 (-14)

毎月15日は『道民交通安全の日』

福祉

障害者スポーツ教室

障がい者や障がい児を対象にスポーツ教室を開催します。

健康づくりやスポーツをするきっかけづくりに、ぜひご参加ください。今回はエクスサイズ・ボールを使って遊びます。

日時 1月24日(木)

16時～17時30分

場所

保健福祉総合センターかみん

定員 10名

参加料 無料

その他 レクリエーション保険が適用されます。参加に際して介助が必要な方は、ご相談ください。

申込み・問合せ

保健福祉課福祉対策班

☎6987

職業能力開発校追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の平成25年度入校生(訓練期間1～2年)を追加募集しています。

詳しくは、最寄りの公共職業安定所か同校へ。

問合せ 〒073・0115

砂川市焼山60番地
北海道障害者職業能力開発校

☎0125・52・2774

子育て

平成25年度保育所入所申込み

保育所は、保護者の仕事や病気などにより、家庭で十分な保育することができないお子さんを、保護者に代わり保育する児童福祉施設です。

対象施設 中央保育所・西保育園・わかば愛育園

入所対象年齢 0～6歳

申込期限 1月18日(金)

申込方法 入所申込書に就業証明書などの必要書類を添えて提出してください。申込書は、保健福祉課子育て支援班と各保育所にあります。

申込先 保健福祉課子育て支援班、各保育所

入所選考 家庭での保育状況により決定します。

その他 就職や出産、産休終了などにより、年度途中からの入所をご希望の場合も申込みを受け付けます。

問合せ 保健福祉課子育て支援班

☎6987

中央保育所民営化に伴う移譲先の決定

中央保育所の民営化のため行った移譲先の公募の結果、町内でわかば愛育園を運営している「社会福祉法人わかば会」に移譲することとなりました。今後は、入所児童への負担や影響を最小限とすること、また保護者の意向を尊重しながら、平成26年4月の移譲に向け、引き続きを進めてまいります。

問合せ

保健福祉課子育て支援班

☎6987

手続き

運転免許更新時講習

優良講習(30分)

1月7日(月) 13時

1月15日(火) 13時

富良野地域人材開発センター

1月11日(金) 18時

中富良野町公民館

一般講習(1時間)

1月7日(月) 14時

1月15日(火) 14時

富良野地域人材開発センター

違反講習(2時間)

1月25日(金) 13時

富良野地域人材開発センター

十勝岳の火山活動概報(2012年11月)

『活動状況および予報警報事項』 噴火警戒レベル1 平常

地震活動、噴煙活動ともにおおむね静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められませんが、2006年以降、62.2火口直下浅部の膨張を示す地殻変動が続いていますので、火山活動の推移に注意してください。

平成20年12月16日に噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

『噴煙などの表面現象の状況』

大正火口の噴煙の高さは火口上100m以下で、2012年5月ごろから噴煙量がやや多い状態が続いています。62.2火口の噴煙の高さは火口縁上100m以下で、噴煙活動は低調に経過しました。

『地震活動』

11月の火山性地震は少なく、地震活動はおおむね低調に経過しました。

12月2日(期)間外昼前から夜にかけてグラウンド火口の東側の深さ1km程度を震源とする地震が増加しました。同日13時37分と13時49分には、それぞれマグニチュード28と20の地震が発生しました。

美瑛町からの通報および気象台の聞き取り調査によると、13時37分の地震で山ろくの白金温泉地区と十勝岳温泉地区、13時49分の地震では白金温泉地区で、それぞれ震度1に相当する揺れがあったものと推定されます。十勝岳で発生した地震により、周辺で揺れを感じたのは、2000年6月25日以来です。2日夜には地震活動は低下しました。火山性微動は観測されていません。

『地殻変動』

GPS連続観測では、2006年以降、前十勝観測点において62.2火口浅部の膨張を示すと考えられる変動が認められていますが、今年4月ごろから、その変動は鈍化してきている可能性があります。なお、より深部の地殻変動を示す変化はありません。

問合せ 旭川地方気象台業務課 ☎0166・32・7102

初回講習(2時間)

1月10日(木) 13時

富良野地域人材開発センター

問合せ

富良野地方交通安全協会

※受講前に免許更新手続きを済ませてください。

☎20110

1

月のまちの行事予定

傍…傍聴可 公…会議録を町政情報提供コーナーで公開

日 曜	行 事
1 火	元旦
2 水	
3 木	
4 金	臨時開庁 8:30~17:15 総務課・産業振興課・町民生活課・建設水道課
5 土	町民新年交礼会 11:00 JAふらの上富良野支所
6 日	
7 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん 消防出初式 14:00 役場前駐車場
8 火	予防接種(三種混合・麻しん風しん) 9:00~10:00(受付) 13:00~13:20(接種) 予防接種(ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:20~13:30(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
9 水	マタニティ教室「いきいきママ」 13:30~15:30 子どもセンター
10 木	農業委員会委員選挙人名簿登載申請書提出期限 町立病院夜間診療 17:30~19:00 (受付)
11 金	1歳の誕生会(1月生まれ) 子どもセンター 9:45~10:00(受付) 10:00~11:00 東児童館「おしるこ会」13:30 西児童館「カルタで遊ぼう」13:30
12 土	図書館映画会 10:30 公民館
13 日	成人式 13:30 かみん
14 月	成人の日
15 火	予防接種(ポリオ・BCG) 9:00~10:00(受付) 13:00~13:20(接種) 予防接種(ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:20~13:30(接種) 減る脂教室(生活習慣病予防教室) 10:30~13:00 かみん 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん 心配ごと相談 13:00~16:00 かみん
16 水	町立病院内科外来 午後休診
17 木	育児教室(3か月児対象)「にこにこ赤ちゃん」 13:30~15:30 子どもセンター

日 曜	行 事
18 金	平成25年度保育所入所申込み期限 農業委員会総会(傍 公) 13:30 役場
19 土	子宮がん・乳がん検診 9:00~11:00 13:30~14:30 かみん 子ども料理教室 10:00~13:00 かみん おはなしABC 11:00 図書館ふれんど
20 日	
21 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
22 火	予防接種(三種混合・麻しん風しん) 9:00~10:00(受付) 13:00~13:20(接種) 予防接種(ヒブ・小児用肺炎球菌) 9:00~10:00(受付) 13:20~13:30(接種) 母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
23 水	4か月児健康診査(個別案内) 7か月児乳児相談(個別案内) 10か月児乳児相談(個別案内) 1歳6か月児健康診査(個別案内)
24 木	障害者スポーツ教室「エクササイズ・ボールであそぼう」16:00~17:30 かみん 町立病院夜間診療 17:30~19:00 (受付)
25 金	広報かみふらの1月25日号発行 すくすく離乳食・育児教室 10:00~12:00 かみん
26 土	東児童館「雪中ゲーム大会」13:30
27 日	ソフトミニバレーボール大会 9:00(開会式) 社教センター
28 月	定期健康相談 9:00~11:30 かみん
29 火	母子手帳交付・妊婦相談 11:00~11:45 かみん
30 水	町立病院内科外来 午後休診
31 木	

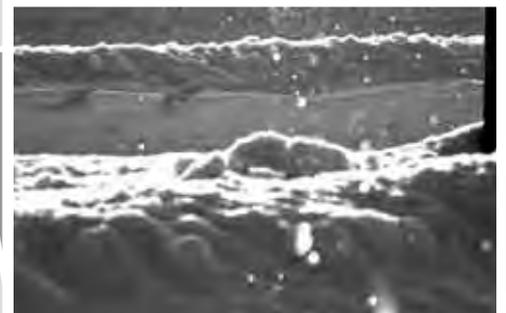
忘れずに1月31日(木)までに納めましょう。

- 国民健康保険税(第7期)
- 後期高齢者医療保険料(第7期)
- 介護保険料(第7期)

■発行/上富良野町
■編集/町民生活課自治推進班
■印刷/協和印刷商事(株)

■ご意見・ご感想をお寄せください
☎071-0596
北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号
☎0167-6985 FAX0167-5362
<http://www.townkamifurano.hokkaido.jp/jichi@townkamifurano.lg.jp>

○広報かみふらの、次号の発行は1月25日となります。
○12月31日現在の「人のうごき」は2月10日号に掲載します。
○年末年始の公共施設などの状況については、12月10日号をご覧ください。



氷点下15℃まで冷え込んだ12月13日朝
ダイヤモンドダストが見られました!